Part1　イントロダクション

# はじめに

Maker ProはWebページを作成、管理するためのツールである。

# 解説のポイント

* Maker Proはプログラミングの知識がなくても見栄えの良いWebページを簡単に作成することができるソフトウェア。
* ワープロのように、文書を作成する感覚でページを作成できる。
* コンテンツの整理、ページの構造をツリー化、ハイパーリンクの状態チェックとサイト管理も徹底的。

# 解説例

インターネットは日進月歩。今ではマスメディアに次ぐ情報発信源として定着しています。その結果、企業にとっては重要なビジネスアイテム、かつ、情報の発信媒体といえるでしょう。一方で、Webページに対するユーザーの要求が日々高度になる現状があります。つまり、これからは情報公開における、より一層のスピード化とインタラクティビティが求められています。

Maker Pro（以下、MP）は、Webサイトのプランニング、デザイン、管理に至るまでのすべてを実現するホームページビルダーです。

現在ご覧いただいているのはMPでWebページを作成している過程を映像化しているものです。このように、作りたいデザインを直感的に操作できるのがMPの最大の特徴です。まるでワープロで文書を作成しているかのようにWebページを作成しているのがお分かりいただけるでしょうか。

デザインに自信のない方も大丈夫。ウィザードやテーマがページ作りをサポートしてくれます。ご覧ください、サイトのイメージを一発で一新しているのがお分かりいただけるでしょうか。

MPはページのデザインだけでなく、サイト全体の管理にも優れています。このように、ハイパーリンクの破損チェックなども徹底的に行います。

では、これから2つのデモンストレーションを交え、MPの世界へご案内いたします。

Part2　ウィザード

# 概要

MPを起動後、ウィザードを使って実際に会社のページを作る。

# 解説のポイント

* 面倒な操作をユーザーに代わって行ってくれるのがウィザード。
* ウィザードを使えばWebページが簡単に作成できる。
* ユーザーはウィザードが要求してくる質問に答えていくだけ。
* ウィザードには会社案内だけでなく、個人用ページから掲示板まで幅広くある。
* もちろん、ウィザードに頼らず真っ白な状態から作成することも可能。

# 解説例

「Webページの作成方法がわからない」「設計する時間がない」「デザインの経験がない」という方のために、MPではウィザードを用意しています。

では、実際にウィザードを使ったWebページ作成のデモを見てみましょう。

まずは、MPを起動します。

こちら（［既存のWebページを開く］）を選択すると、既存のページを読み込むことができます。今回は新規に作成するので［新しいMPを作成する］を選びます。

作りたいページの種類を選択します。ここでは会社案内を選び、ページに名前を付けました。

ページに追加するコンテンツなどを選択し、ウィザードを進めます。

最後に名称、住所といった会社の情報を入力すれば完成です。

このように、ウィザードが要求してくる質問にユーザーが答えるだけでWebページが完成します。

Part3　テーマ

# 概要

Webページに見栄えの良いテーマを適用できる。

# 解説のポイント

* Webページ全体に魅力的な概観を与え、統一感を保持できるのが「テーマ」機能。
* 50種類の本格的デザインを持つテーマをページに適用。
* タイトル、テキストやリンクの色、画像、記号、壁紙といったページの構成要素イメージを一気に変更できる。

# 解説例

Webページには50種類のテーマを割り当てることができます。

では実際にテーマがどういうものなのかをデモで確認してみましょう。

このように、一覧からテーマを選択し、ページに適用しています。

たとえば、季節に応じてページイメージを一新したい場合に便利です。

各テーマには2種類のイメージを持ち、［アクティブグラフィック］をチェックすると切り替えることができます。